

Ⅱ 協議事項

1 学校運営協議会の「教育環境を生かした取組」への対応

学校名	取組事項	広尾っ子応援団本部の対応
広尾小	・防災教育の取組 ⇒町で想定されている自信、津波、気象などの状況や予想される災害への対応を学び、防災、減災にかかわる意識や態度を育てる。 ・地元食材による調理体験の取組（食育） ⇒十勝港で水揚げされた魚を使った調理を体験し、「食」への関心を高めるとともに地元食材のよさを知る。 ・農業体験の取組 ⇒作物の栽培や酪農の仕事の体験により農業への関心を高める。	・学校の要望への対応 ・関係機関との支援にかかわる連絡、調整 ・必要に応じ応援団会員の協力要請
豊似小	＊「ひろお学」（郷土学習）への対応 ・総合的な学習の時間において、地域の産業、自然、歴史等の探究的な学習を進めるにあたり、地域資源の効果的な活用を図る。 ⇒各学年の学習課題により、地域資源の活用が具体化される。 ⇒熟議で出された地域資源や活用方法を参考に取組を進める。 ⇒学校の担当者と地域の連携及び、地域人材との連絡・相談を適切に行う。	・学校の要望への対応 ・関係機関との支援にかかわる連絡、調整 ・必要に応じ応援団会員の協力要請
広尾中	・職場体験で地域の産業や働く人の思いを知る。 ・自然体験活動を通して、町の自然を大切にする態度を育てる。（環境教育） ・幼児との交流により、子育てや福祉にかかわる内容を学ぶ。 ・高校と連携した活動を積極的に進める。（中高一貫教育を中心に） ・部活動への地域人材活用の取組（広尾町部活動地域移行検討協議会の取組）	・学校の要望への対応 ・関係機関との支援にかかわる連絡、調整 ・必要に応じ応援団会員の協力要請

2 学校の支援要望への対応

- ① これまで同様、教育活動の実施に向けて必要な連絡・調整を行う。また、応援団本部として協働活動への人材活用を進める。
- ② 今後も重点教育目標に沿った支援に焦点化していく。
- ③ 広尾高校についても学校からの支援要望があれば協力する。

3 広尾っ子応援団登録、応援メッセージ活動の促進

- ① これまで同様、ウェブ掲載、説明会、資料配布等により啓発に努める。
- ② 広尾高校卒業生の登録を働きかける。
- ③ 家庭教育サポート企業との連携を図る。

4 情報発信

- ① 広尾っ子応援団だより
応援メッセージ、学校運営協議会の内容、重点教育目標を目指す授業、学校支援、放課後活動等について定期的に発信する。
- ② 広尾町公式ウェブサイト
広尾っ子応援団だより、学校運営協議会報告等を掲載する。
- ③ 広報「ひろお」:「CSの窓から」
広尾町のCSの方針や推進内容、関連事項等について掲載する。

5 放課後読書等ふれあい広場

子どもたちが交流活動や体験活動ができる安全・安心な放課後の居場所を提供するとともに、地域住民が広尾っ子応援団の取組や子どもたちの様子について理解を深める機会として実施している放課後読書等ふれあい広場を継続する。

- ・場所：広尾小学校
- ・対象：小学4年生以上
- ・時間：火曜日、木曜日の15:00～16:00（5時間授業の日を除く）
- ・運営：地域コーディネーター（町教委生涯学習コーディネーター）を中心に対応

6 サテライト応援団本部の開設

広尾っ子応援団本部の活動推進や充実に向けて、「サテライト応援団本部」の開設を継続する。

- ・場所：青少年研修センター
- ・内容：応援メッセージや応援団だより、学校支援活動等の掲示と紹介
応援団本部の活動の場として 他